

# 社協 おうたき

第

56

号

平成26年12月15日 発行

社会福祉法人

王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曾郡王滝村2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033



## 地域のきずな

第25回福祉・健康の集い・・・2p

『“まめ”で生き生き!ひと暮らしの輪』・・・3p

『福祉と健康の村づくり』～25年の歩み・・・4～7p



# 見つめよう! 生命の輝き、 感じ合おう! みんなの幸せ 福祉・健康の集い!

## 9月7日

二年前にガンで余命三ヶ月の宣告を受けた廣中先生。死への「不安」や「怒り」、「悲しみ」の中で、「いっしょに頑張ろう」と握手を求めてきた医師。看護師や先生方の笑顔に安心感が生まれました。「あなたがいてくれて、本当によかった。」素晴らしい「出逢い」は、もう一度会いたくなるような出逢い。人との「出逢い」を大切にしよう。そして、「感謝」の気持ち言葉をしよう。「ありがとう」の言葉は「ぬくもり」と「勇気」を与えてくれる。

人がこの世に「生」を受けけるのは、父母の縁により、「天から糸を垂らして、海の底にある針の穴に糸を通す」ように貴重なこと。「一日一生」、一日一日を欣びの心で過ごし、今日やるべきことを明日へ延ばさない。嫌なことからはみんな逃げたくなくなるけれど、一歩でなくてもいいから、「半歩」前へ。少しずつの失敗をしても良いのでは。明日に向かっていっしょに歩もう。

「生命」の尊さや人との「出逢い」の大切さを、あたたかな眼差しとやさしい笑顔で語られました。

平成2年に社協が法人化されてから、25回目を迎えた社会福祉大会。記念すべき今年は「生命」をテーマに開催され、子どもからお年寄りまで、大勢の方が集い、ともにふれあい、地域のきずなを改めて確認する一日となりました。

### 『Tomorrow ~人生、 転んだら起きればいい!』



記念講演

さいきょういん  
西居院住職・やんちゃ和尚  
廣中 邦充(ひろなか くにみつ) さん



### 『いのち』のコンサート

中野市在住の野田純子さんによるコンサート。いっしょに曲を口ずさみ、「生きる」ことの素晴らしさとともに見つめ直しました。



「ぼちやんたの遊ぼう!」  
昔の生活道具の置かれた小部屋で、ぼちやんたたちの昔の暮らしについて、熱心に耳を傾ける子どもたち。

郡内作業所や村内のみなさんのチャリティーコーナーも大賑わい。



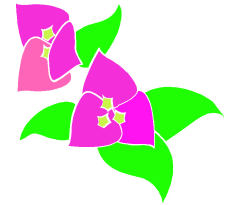
### 笑顔で、元気いっぱい!

「元気自慢」の展示や元気に体を動かしたりと、元気をテーマにしたコーナーに和気あいあいと集う参加者。

「からだが不自由で大変!」  
車椅子に試乗したり、身体が不自由な方の体験をするコーナーも設けられました。



# “まめ”で生き生き!ひと暮らしの輪



## 第1回 ひと暮らしよらまい会 7月30日

現在、村内の65歳以上の六割以上の方は高齢者のみで生活されており、四人に一人の方はひとり暮らしで生活されています。又、75歳以上では61名と、三割の方がひとり暮らしとなっています。

そのような中で、ひとり暮らしの方がともに寄りあい、気軽にお茶を飲みながらおしゃべりする機会をつくることも、日常生活の実態を把握し、福祉サービスへのニーズをお聞きするため、今年度から新たに「ひとり暮らしよらまい会」が始まりました。

7月30日に行われた第一回よらまい会には20名のひとり暮らしの方が参加されました。はじめに三つのグループに別れ、日々の暮らしの楽しみや生きがい、又、困っていることや将来の不安などについてざっくばらんにおしゃべりしたり、差し入れの野菜などを使った簡単なお昼を囲んで歓談しました。



### おしゃべり交流

おしゃべり交流会では、当初、生活の不安や不安などのマイナスの側面の声が多いのではと考えていましたが、畑仕事や趣味に精を出したりと、日々の暮らしを楽しまれる様子も垣間見え、逆に、そうした生きがいづくりを支援することも大切ではないかと考えさせられました。

一方で、日常生活に周囲の支えや見守りが必要な点や、身体が効かなくなった場合の不安も共通して感じられ、今後の福祉サービスの充実や支援体制の強化に繋げることができればと考えています。

### 暮らし・不安

Eさん「いずれ動けなくなると考えると、長く生きるのが心配。できれば子どもと生活するのが理想だが…、子どもに迷惑はかけたくない。」

Bさん「子どもの世話になるなら、施設を見つけないか心配。」

Cさん「びんぴんころり！」が一番の願い。

Aさん「年を寄ると、まず、掃除がおっくうになる。いろんなことを、「明日やれば…」と先延ばしするようになる。一年一年、変わって行く。」

Dさん「一年に、2つ年を取る。」

### ひと暮らしはたいへん!?

Eさん「自由で良いところもある。だけど、こんな良いことばかりのはずがない。今のうちに好きなことをたくさんやって、後はあきらめる…」

Dさん「束縛されない良さもある。」

Aさん「こんなに我がままに、好きなことばかりしていてよいのかと思う。」

Bさん「書類など、目が見えないので書いてもらっている。ひとの手助けが必要。」

### 生きがいや楽しみは?

Aさん「皆でおしゃべりしたり、交流することが楽しい。畑へ行って元気をもらう。」

Bさん「趣味や畑など、自分の好きなことを積極的にやっている。朝、畑へ行って野菜としゃべっている。友だちもだいじ。」

Eさん「百姓が一番楽しい。若い頃は百姓仕事が好きでしたが、今は違う。」

Dさん「畑は、健康の源！」

Cさん「まだまだ仕事が忙しい」

Bさん「お風呂が大好きで、毎日決まった時間に入る。」

Aさん「昼寝は最高のしあわせ！」

### 「支え」や生活の張り

Aさん「ひとりになって、改めて皆の支えがなければやって行けないと思った。「遠い家族より、近所の他人」と言われるように、近所の支えがだいじ。皆にひと言かけてもらえることが、ありがたい。」

Eさん「周りに助けてもらって生きている。皆が見てくれている。」

Aさん「『希望』はだいじ。働けるうちは働いて、元気でいたい。」

Bさん「まだまだ好きなことをやって、がんばりたい。一日一日がもったいない。人との会話は、一番だいじ。」

### ひと暮らしよらまい会 年2回

**利用できる方** 75歳以上のひと暮らしの方

**内容** ・おしゃべり交流会 ・仲間づくり  
・介護予防、健康管理、生活環境等に関する相談、及びミニ講習 など

**利用料** 無料 ※実費負担の場合あり

☆ 次回開催は1月16日(金)です。



# 25年の歩み

# 福祉と健康の村づくり

平成2年に社協が法人化され、今年で25年目を迎えます。“ひとりひとりが尊重され、いきいきと輝く”福祉の村づくりをめざして…福祉と健康の村づくりの25年を振り返ってみました。



初め7の福祉・健康の集い H3.10.23

3年度

ボランティア事業がスタート…ボランティア活動の定着と住民参加による「福祉の村づくり」を推進。  
デイ・ホーム(現デイサービス)や、ひとい暮らし世帯の方への友愛訪問などもスタート



リハビリ教室でそば打ち H6.7.27

5年度

高齢者エアロビクス教室がスタート(6月)  
…一般高齢者が参加できる人気事業に



高齢者エアロビクス教室 H7.8.5

7年度

通院サービスが整備される…木曽病院等への通院サービスが登録制に



第1回社会福祉大会 H27.10.27

第1回王滝村社会福祉協議会

2年度

社協が法人化…診療所隣りに「ふれあいセンター」を開設。  
給食サービス(現お楽しみ弁当)やデイサービス(同いきいきサロン)を月1回実施。介護サービスでは家庭奉仕員(ホームヘルパー)の派遣や入浴サービスを実施。心配ごと相談やボランティア講座、介護講習会などの諸事業が行われる。法人化当初のボランティア登録者は26名。



H4 社会福祉協議会の主な事業

ボランティア活動も徐々に定着し、各事業が軌道に

4年度



どんぐり広場～親子遠足 H6.10.19

6年度

どんぐり広場が発足(5月)…子どもたちの遊び場と子育ての情報交換の場に  
阪神大震災被災地にボランティアを派遣  
…5回に渡り、老人ホームで炊き出しや演奏活動



介護講習会 H9.7.3

郡身体障害者福祉大会が王滝村で開催(5月) / 長野冬季パラリンピック開催…聖火が木曾谷へ

9年度



福祉・健康の集い～王寿会寸劇 H8.6.16

王滝小中学校が社会福祉協力校の指定(3年間)…福祉体験教室や講演会、障がい者交流会などを企画。

8年度



いきいきサロン～お花見 H12.3.27

介護保険制度導入後のサービス展開について検討…介護保険サービス事業所の指定や保健福祉センター開設に向け準備作業を行なう。

11年度



第9回 王滝村社会福祉大会

福祉・健康の集い～小学生の手作り楽器 H10.9.6

平成12年度の介護保険制度導入に向け定期的に勉強会を開催

10年度



デイサービス～小学生とほろ葉巻 H13.6

デイサービスの営業が週4日に訪問介護サービスの営業時間も延長配食サービスを週2回に…各種サービスの提供体制を充実。

13年度



保健福祉センター落成 H12.4

保健福祉センター「よらまいか」完成…センターに社協の事務所を移転。介護保険制度が始まる…「措置」から「契約」に、国の福祉サービスの枠組みが見直される。デイサービス、訪問介護サービス、居宅介護支援事業の営業を開始 / 生活支援や介護予防などの新たな事業がスタート…現在のサービスの枠組みができる。

12年度



木曾郡7町村社協合併協議会が設立(7月)  
 …町村社協の事業の擦り合わせが行われる。  
 生活支援ハウスの運営受託…6月より新たに入居者  
 障がい者ホームヘルプ事業を開始(6月)  
 ごたくらぶがスタート…男性高齢者の生きがいを支  
 居宅介護支援事業所の営業を1年間休止…有資格者の  
 確保ができません。  
 2級ヘルパーの養成講座を開催…19名が資格を取得し、  
 新たな介護の担い手に



デイサービスの営業が週5日に(7月)  
 訪問介護サービスで土曜日の営業  
 開始(10月)



訪問介護サービスで祝日の営業  
 今後の社協のあり方考え、勉強会開催(10月)  
 …村の財政逼迫の中、県社会部と県社協から講師を招き  
 今後の運営を検討。



木曾郡7町村社協合併協議会が  
 解散(8月)  
 配食サービスが週5日に。昼食と夕食  
 をお届け  
 補助金削減の中、厳しい財政状況に迫られる



デイサービスで祝日の営業開始  
 訪問介護サービスの利用が大幅に増加  
 …独居世帯を中心に前年度より27%増加する。  
 職員減員の中、厳しい運営状況に



新たな介護予防事業がスタート  
 …生活支援サービスは国の交付金の  
 対象から外れ、村の単独事業に  
 有償運送サービスがスタート…新たに独居世帯の方などの  
 送迎サービスを整備。  
 各種サービスの利用料も見直し…厳しい財政状況の中、  
 利用者負担を大幅に見直し。



郡ボランティア・地域活動フォーラム H21.6.27

21年度

村の人口が1,000人を下回る。  
登録ボランティアに5つの新メニューが登場…サロン活動などの新たな取り組みがスタート  
郡ボランティア地域活動フォーラムが王滝村で開催(6月)  
認知症サポーター養成講座も開催(10月)



滝越地区サロン H20.6.26

20年度

滝越も皮切りに、地区情報交換会がスタート(6月)…新たな地域福祉のあり方や支え合い活動のあり方を模索。  
地域のなかでの認知症に対する理解や、支え合いのあり方が課題に



お楽しみ弁当勉強会 H23.10.6

23年度

いつまでも住み慣れた地域で!~社協中期目標も策定…持続可能なサービス提供体制の構築などを目標に  
行政と協同で、おたき『安心』プランも策定  
村と共催で地区サロンも開催(10月)



ふれあい元気教室~音楽教室

H22.12.16 消火栓

22年度

ふれあい元気づくり教室がスタート…「笑って、たのしく、健康づくり」  
音楽教室も取り入れ、エアロビ教室から新たに再出発。  
行政と協同で、独居世帯の生活実態調査も実施(8月)



上条情報交換会~防災マップづくり H25.10.29

25年度

お楽しみ弁当に年2回の特別企画…春と秋に特別メニューをお届け  
デイサービスの食事費用を軽減措置…介護世帯の負担軽減の試み  
共同募金に公募配分が導入…地域の支え合い活動の新たな財源に



第1回ふれあい交流会 H24.10.4

24年度

障がい者ふれあい交流会も新たに開催(10月)  
配食サービスの利用が大幅に増加…独居世帯の方などの生活支援が地域の課題に  
行政と協同で、要援護者の支援体制を模索

# 平成26年度会員会費総額 822,000円

## 個人会員

495名 613,000円



普及率 65% ※20歳以上の方に占める割合

二子持	23名	25,000円	(68%)
鞍馬	19名	25,000円	(61%)
中越	58名	65,000円	(72%)
東	78名	105,000円	(70%)
下条	59名	62,000円	(71%)
上条	141名	170,000円	(59%)
九藏	19名	21,000円	(95%)
野口	71名	110,000円	(60%)
滝越	18名	19,000円	(113%)
区外	9名	11,000円	(35%)

社会福祉協議会は、地域に暮らす皆さまやさまざまな団体、組織の皆さまを構成員としていきます。会員・会費制度は、住民参加による地域に根ざしたきめ細やかな福祉サービスを提供するために大切な仕組みです。みなさまのご理解およびご協力に、心より感謝申し上げます。

会費は、国の制度等でカバーできない地域独自の福祉サービスや地域福祉の推進に不可欠な事業財源として、お年寄りや子どもたち、障がいを持たれた方へのサービス、福祉教育やボランティア活動の促進などに幅広く活用させていただきます。

## 法人(特別)会員

※ 順不同・敬称略

26団体 209,000円

(有)オウケン	3,000円	木曾御嶽観光(株)	10,000円	(有)金丸物産 金井きのご園	3,000円
J A木曾 王滝支所	15,000円	(有)エスペロ	6,000円		
長野県製菓(株)	15,000円	谷本建設(株)	10,000円	ひめや	3,000円
(財)名古屋市民休暇村管理公社	15,000円	(有)奥田秀夫商店	3,000円	(有)滝正木材	3,000円
		(有)三浦建設	6,000円	王滝木材加工企業組合	3,000円
渡辺建設(株)	5,000円	(宗)御嶽神社	10,000円		
(有)滝旅館	10,000円	(株)吉澤組	3,000円	(有)環境サービス	30,000円
王滝林業(有)	6,000円	(株)王滝家	3,000円	吉川建設(株)	6,000円
(有)大家商店御嶽給油所	10,000円	(株)御嶽リゾート	3,000円	(有)原文具店	10,000円
(有)くるみ沢旅館	15,000円	御嶽山日野百草本舗	3,000円		

どもにまね合っ地域づくり!

## 笑顔でつながる みんなの絆



改めて噴火災害で殉難された方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、来年は、笑顔と元気あふれる一年となりますことを切に願います。

御嶽山の噴火災害の記憶も生々しい平成26年。県西部地震から30年目に当たる今年、他にも南木曾町豪雨災害や県北部地震と、災害続きの悲しい出来ごとが続きました。そのような中で、ともに支えあう地域の皆さんの力強さを感じた一年でもありました。



## 社会福祉協議会会長表彰

今年度は、社会福祉事業の発展と向上に寄与されたお一方が、9月7日に表彰されました。

◇社会福祉協助表彰 (高額寄附者)  
中込 秀樹 様

